

競 技 要 領

No. 1	ビッグスプーンリレー	時 間	9:30～9:40
-------	------------	-----	-----------

本 部

スタート
ゴール

抽選番号
3・6
2・5
1・4

地区旗

抽選番号 1・2・3 ⇒ 1組目
" 4・5・6 ⇒ 2組目

12cm
30cm
45cm
15cm
【ビッグスプーン規格】

次の行為は失格となりますので注意してください。
◆ バトンゾーン以外でビーチボールに触る行為
(落したビーチボールを拾う時を除く)
◆ 二人でビーチボールを挟まずに、走る行為

★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(8個1組×6区=48個)

形 態	各区対抗得点競技	参加対象	一般(中学生以上)	場 所	トラック
人 数	・各チーム8名(男女問わず、50歳以上を4名以上含めること)			合計	8名×6区＝48名
内 容	・100m／2人一組 × 4組 ＝ 400m ・2人1組で半周(100m)ずつのリレー方式とし、2人が特製ビッグスプーンでビーチボールを落とさないように走り、半周ごとにビッグスプーンとビーチボールを次の走者に受け渡す。 ・1レースは2人一組×4組の8名で、走順は指定なし。 ・対戦相手、スタートコースは当日抽選で決定する。 ・バトンゾーンは、センターラインから10mとする。 ・ビーチボールがゴールラインにかかった時点でゴールとなり、得点は6チームのタイム順とする。				
競 技 規 定	・スタートしたら、必ず二人でビーチボールを特製スプーンで挟んで走り、特製ビッグスプーン以外でビーチボールを触らない。手や胸で押さえてはいけない。 ・ビーチボールを落としたときは、落とした地点に一人が残り、もう一人がビーチボールを取りに行き、落とした地点に戻ってから、二人でビーチボールを再びスプーンで挟んでから走り始めること。 ・ビーチボールの受け渡しは、バトンゾーンで行うこと。 ・アンカーは、アンカー用ゼッケンを着用する。 ・同タイムの場合は、両チームの順位得点を合計しその2分の1ずつを得点とする。				
用 具	◆特製スプーン： 8本 ◆ゴールテープ： 1本 ◆ストップウォッチ： 3個	◆ビーチボール(大)： 6個 ◆地 区 旗： 6本 ◆抽選用鉛筆(1～6)： 1セット	自治会が用意するもの ハチマキ・ゼッケン アンカー用ゼッケン		
役 員	◎:決勝審判2名(テープ2名) ・ △:監察8名 ・ □:用具3名 ・ ○:記録(競技 ストップウォッチ)3名				

競 技 要 領

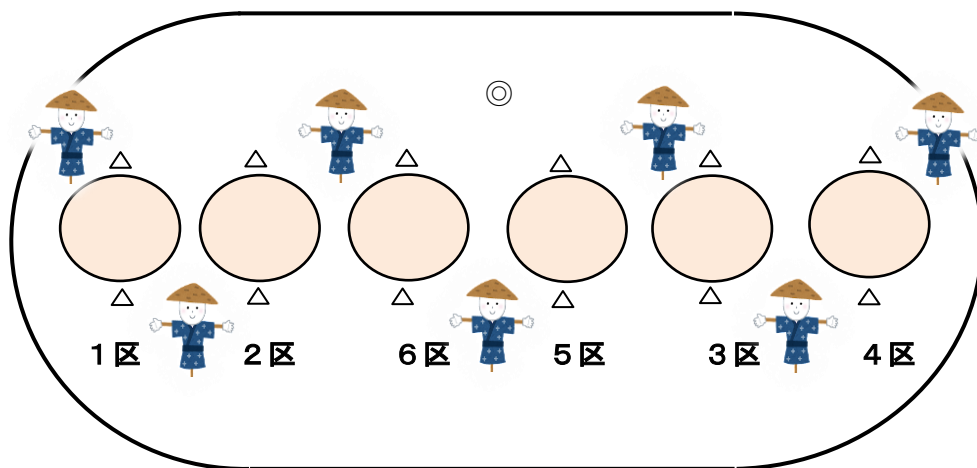
No. 2	親子タッグレース		時 間	9:40～9:50	
スタート = S ゴール = G 本部 ① ⑥ ⑤ ④ ③ ② S □ G G △ □ □ □ △ □ □ □ □ △ □ □ △ □ □ <					

競 技 要 領

No. 3	かかしになりきれ！	時 間	9:50～10:00
-------	-----------	-----	------------



本 部



★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(18個1組×6区＝108個)

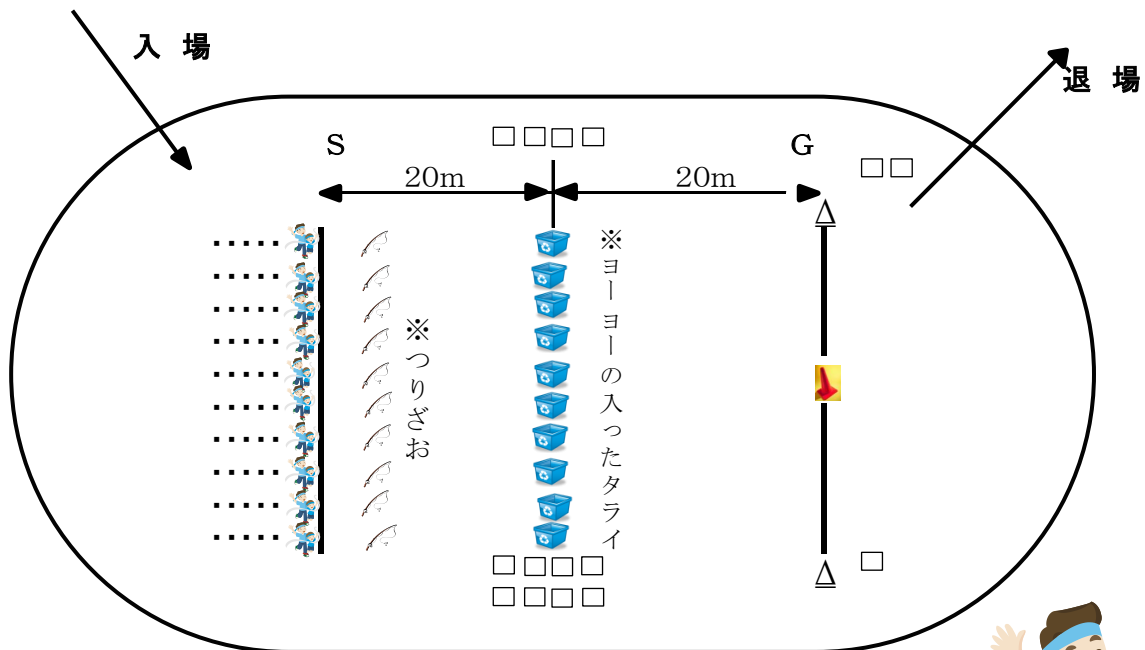
形 態	オープン競技	参加対象	年齢制限なし(シニア優先)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム18名以下			合計	18名×6区＝108名
内 容	・競技時間は3分。 ・スタートの合図まで選手は円のライン上で待ち、合図で隣と接触しないように、ラインの上で両手を水平に上げて片足立ちを始める。 ・失敗したら、その場でしゃがんで競技が終わるのを待つ。 ・3分経過するか、全員が失敗したら競技終了。 【 6チーム同時進行 】				
競 技 定 規	・上げた足を交換してはならない。 ・地面についている片足は常に地面につけておき、飛び跳ねてはいけない。 ・地面についている片足がラインから外れるか、片足以外の部位が地面についたら競技失敗とする。				
用 具	◆ストップウォッチ：1個 ◆地区旗：6本			自治会が用意するもの ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判1名(ストップウォッチ) ・ △:監察12名(一つの円に2名) ・ 放送係(時間を数える。)				

競 技 要 領

No. 4	親子ヨーヨーつり競走	時 間	10:00～10:15
-------	------------	-----	-------------

スタート = S
ゴール = G

本 部



★賞品：ヨーヨー

形 態	オープン競技	参加対象	親子または大人と子ども (小学1年生以下)	場 所	フィールド
人 数	・おおむね100組(200名)			合 計	—
内 容	・親子で一緒に走り、ヨーヨーをつり上げて(親1個、子ども1個)、ゴールする。 ・距離40m、1レース10組(20名)				【レース数：10】
競 技 規 定	・自由参加 ・つりざおでヨーヨーを釣り上げる。				
用 具	◆ヨーヨー：300個程度 ◆水の入ったタライ：10個 ◆つりざお：100本 ◆カラーコーン：3本			自治会が用意するもの	
				—	
役 員	□:用具:15名				

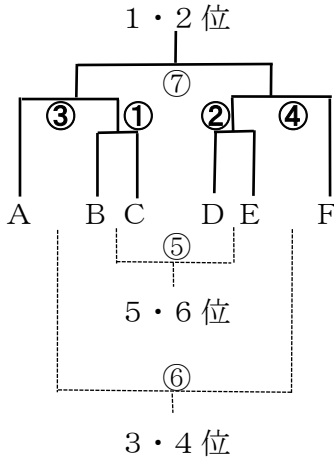
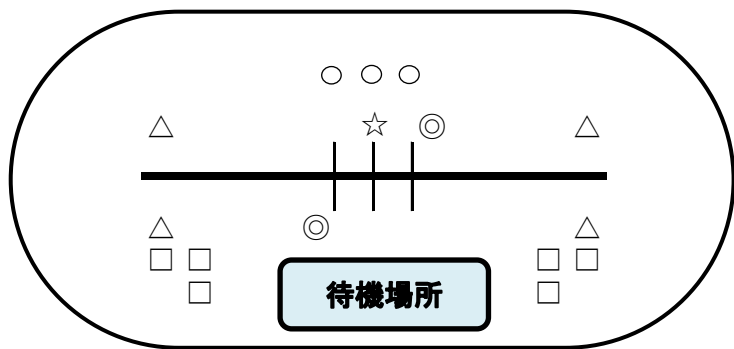
競技要領

No. 5	綱 引 き (予 選)	時 間	10:15～10:40
-------	---------------	-----	-------------

本 部

得 点

1位		20点
2位		18点
3位		16点
4位		14点
5位		12点
6位		10点



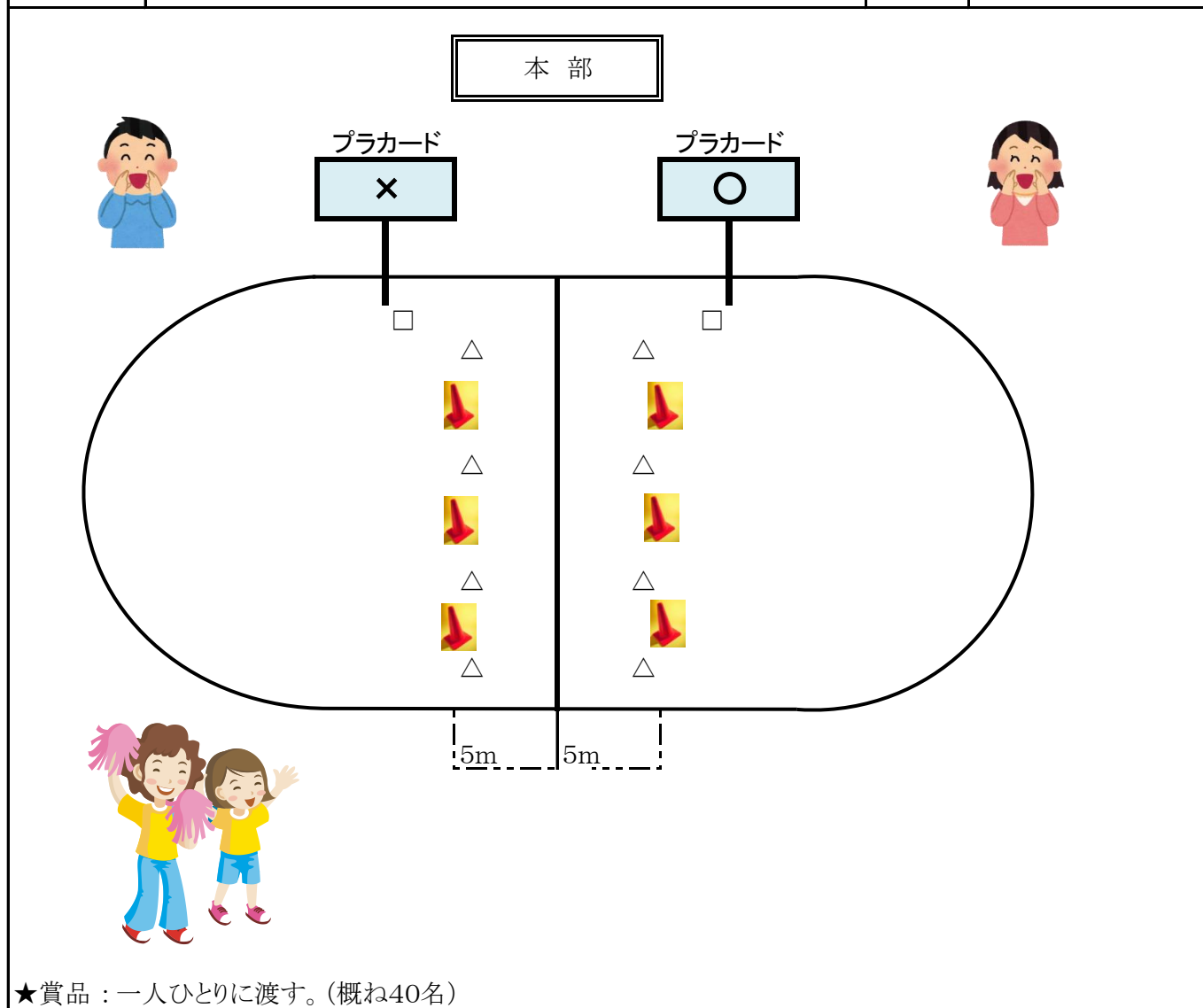
- 予 選 : ① ～ ④ 試 合 — 午前
- 順位決定戦 : ⑤ ～ ⑦ 試 合 — 午後(競技No.10)



形 態	各区対抗得点競技	参加対象	一般(中学生以上)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム20名(男14名・女6名)			合計	20名×6区＝120名
内 容	・上図のトーナメント方式により、午前中に予選を行い、午後に順位決定戦を行う。 ・1回の時間は20秒、または1mの差がついた時点で勝ち負けを判定する。 ・応援は1チーム4名以内とする。 ※対戦の組合せは、当日待機場所です抽選により決定する。				
競 技 規 定	・最大3回まで行い、1回ごとに位置を交換し、先に2勝したチームを勝ちとする。 3回戦目は、じゃんけんで位置を決める。 1勝2引き分けの場合は、1勝したチームを勝ちとする。 1勝1敗1引き分け、または3引き分けの場合は、代表者1名によるじゃんけんで決定する。				
用 具	◆綱：1本 ◆ストップウォッチ：1個 ◆抽選用鉛筆(A～Fまで)：1セット			自治会が用意するもの	
				ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判2名(ストップウォッチ1名)・△:監察4名(人数確認)・□:用具6名・○:記録3名・☆:審判長				

競 技 要 領

No. 6	奥 富 ク イ ズ	時 間	10:40～10:50
-------	-----------	-----	-------------



★賞品：一人ひとりに渡す。(概ね40名)

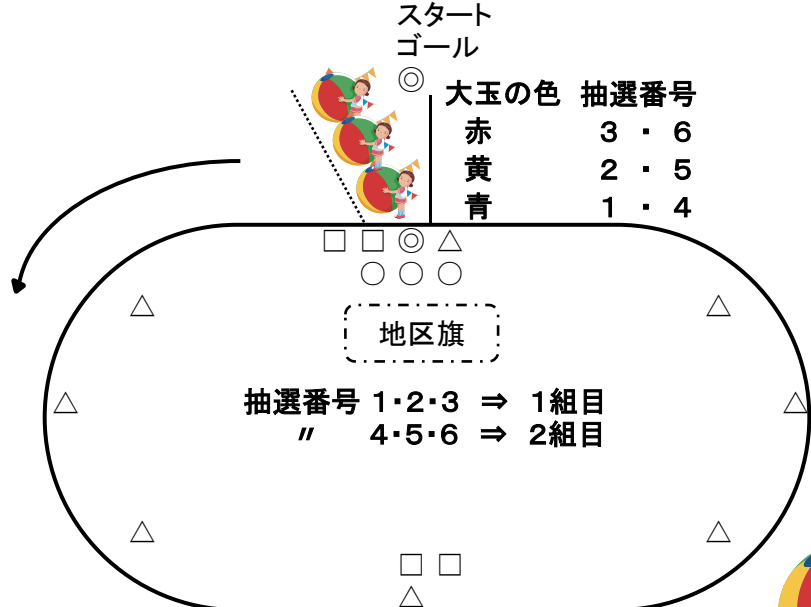
形 態	オープン競技	参加対象	会場にいる方全員が対象	場 所	フィールド
人 数				合計	
内 容	・奥富地区に関する問題を次々に出題する。 ・『○』か『×』の陣地に移動することで答える。 ・答えを間違えたら退場(速やかに応援席へ戻る。) ・概ね40人以下になったら終了し、賞品を渡す。 ・会場にいる方はどなたでも参加可能。				
競 技 規 定	・センターラインの両脇に設置されているポールより外側に移動すること。				
用 具	◆プラカード：2枚『○』、『×』 ◆ポール：6本			自治会が用意するもの	
				—	
役 員	△:監察8名　・　□:用具:2名(プラカード持ち)　・　放送係(出題)				

競技要領

No. 7	大玉ころがし	時 間	10:50～11:10
-------	--------	-----	-------------

本 部

スタート
ゴール



大玉の色 抽選番号
赤 3・6
黄 2・5
青 1・4

地区旗

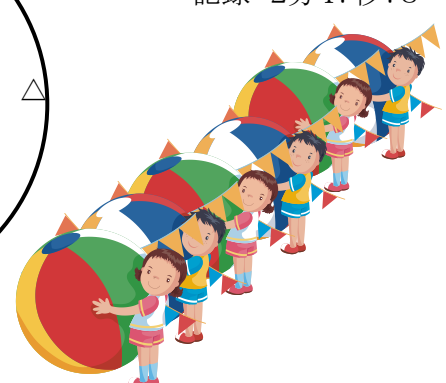
抽選番号 1・2・3 ⇒ 1組目
" 4・5・6 ⇒ 2組目

得 点

1位 20点
2位 18点
3位 16点
4位 14点
5位 12点
6位 10点

【記録賞対象競技】

第38回 新記録
5区(前田、柏井)
記録 2分47秒78



□次の行為は失格となりますので注意してください。

◆ 足でボールをける行為
◆ ボールをバウンド(ドリブル)する行為
◆ 次の走者にタスキを渡すとき、ボールを止めないで渡す行為

★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(8個1組×6区=48個)

形 態	各区対抗得点競技	参加対象	小学生・一般(中学生以上)	場 所	トラック
人 数	各チーム8名 小学生4名(男2名・女2名、組合せ自由) 一般4名(男2名・女2名)	合計	8名×6区=48名		
内 容	・各チーム走順は、小学生から2人1組で半周(100m)ずつ、その続きを一般4人が、1人で半周(100m)ずつ、大玉を手で転がしながらリレーする。 ・各地区の色ハチマキ(2本)でタスキをつくり、次の走者に大玉と一緒にバトンタッチをする。 ・受け取ったタスキは、必ず肩から反対側の脇の下にかけ、肩から落ちたら速やかに直すこと。 ・コースの内側・外側に大玉がはみ出した場合は、はみ出した場所に大玉を戻して再開すること。 ・対戦相手、スタートコース、大玉は当日抽選で決定する。				
競 技 定	・スタートはリレーのスタートを使用し、バトンタッチするタスキは必ず手渡しすること。 ・アンカーは、アンカー用ゼッケンを着用する。 ・同タイムの場合は、両チームの順位得点を合計しその2分の1ずつを得点とする。				
用 具	◆大 玉：3個 ◆地区旗：6本 ◆抽選用鉛筆(1～6)：1セット			自治会が用意するもの ハチマキ2本 アンカー用ゼッケン	
役 員	◎:決勝審判2名(テープ2名)・△:監察8名・□:用具4名・○:記録(競技 ストップウォッチ)3名				

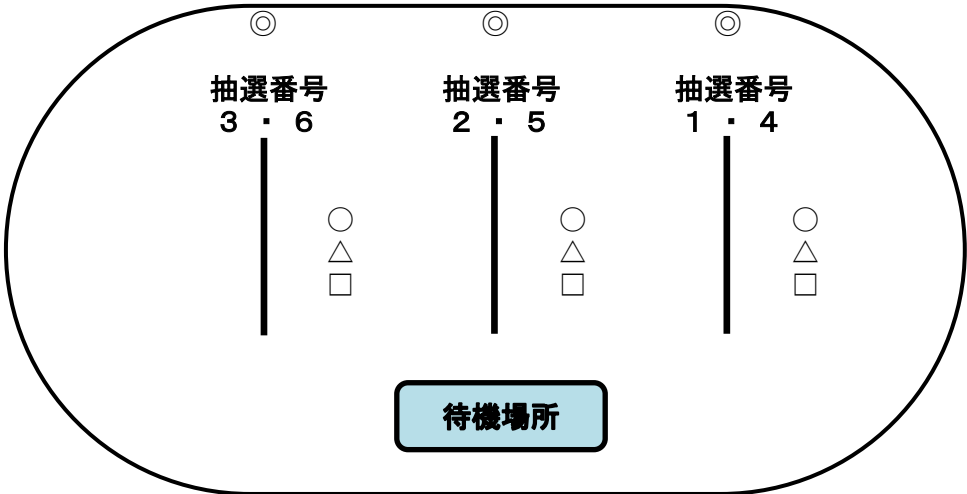
競技要領

No. 8	①長縄跳び(小学生)	時 間	11:10～11:25
-------	------------	-----	-------------

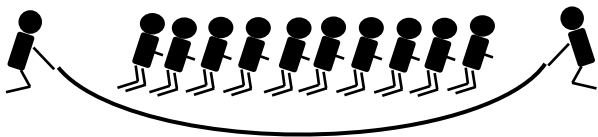
本 部

得 点	
1位	 20点
2位	 18点
3位	 16点
4位	 14点
5位	 12点
6位	 10点

【記録賞対象競技】



抽選番号 1・2・3 ⇒ 1組目
" 4・5・6 ⇒ 2組目



※開始前に1分間の練習時間を設ける。

★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(12個1組×6区＝72個)

形 態	各区対抗得点競技	参加対象	小学生	場 所	フィールド
人 数	・跳び役 各チーム10名(男女問わず) ・回し役 各チーム 2名(子ども大人問わず。交代可。大人推奨)			合計	12名×6区＝72名
内 容	・長縄の回し役の2人が長縄を持ち、跳び役は一列に並ぶ。体の向きはどちらでも構わない。 ・競技時間はスタートの合図から <u>2分間</u> とし、跳躍した合計回数で競う。 ・跳び役および回し役はフィールド上の中心線上に整列し、中心線付近で試合を実施する。 ・応援は1チーム4名以内とする。				
競 技 定 規	・2分の時間内に何度でもチャレンジすることができる。時間計測は止めない。 ・回数は合図後に回し役が長縄を回し始め、同時に選手全員が跳躍した所からカウントを開始する。 ・失敗(長縄にひっかかり回転が止まってしまった場合はカウントせず、再開は同時に選手全員が跳んだ所からカウントを開始する。 ・長縄は実行委員会が用意したものを使用する。				
用 具	◆長縄 : 4本 ◆ストップウォッチ : 1個 ◆デジタルカウンター : 3個 ◆抽選用鉛筆(1～6) : 1組			自治会が用意するもの	
				ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判2名+実行委員長(カウンター)・スターター1名(ストップウォッチ)・△:監察3名(人数確認) □:用具3名・○:記録3名				

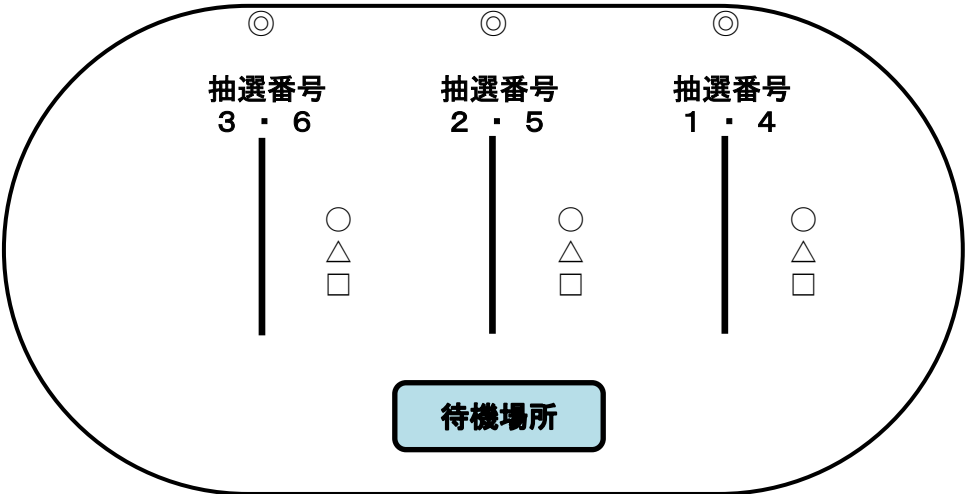
競 技 要 領

No. 8	②長縄跳び(一般)	時 間	11:25～11:40
-------	-----------	-----	-------------

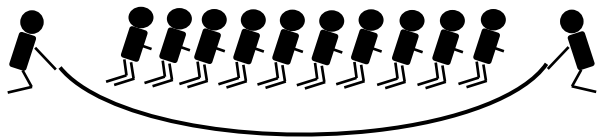
本 部

得 点	
1位	 20点
2位	 18点
3位	 16点
4位	 14点
5位	 12点
6位	 10点

【記録賞対象競技】



抽選番号 1・2・3 ⇒ 1組目
" 4・5・6 ⇒ 2組目



※開始前に1分間の練習時間を設ける。

★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(12個1組×6区＝72個)

形 態	各区対抗得点競技	参加対象	一般(中学生以上)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム12名(回し役含む・男6名、女6名) 回し役は12名の中で交代可。			合 計	12名×6区＝72名
内 容	・長縄の回し役の2人が長縄を持ち、跳び役は一列に並ぶ。体の向きはどちらでも構わない。 ・競技時間はスタートの合図から2分間とし、最大連続跳躍回数で競う。 ・跳び役および回し役はフィールド上の中心線上に整列し、中心線付近で試合を実施する。 ・応援は1チーム4名以内とする。				
競 技 定 規	・2分の時間内に何度でもチャレンジすることができる。時間計測は止めない。 ・回数は合図後に回し役が長縄を回し始め、同時に選手全員が跳躍した所からカウントを開始する。 ・カウントは連続して跳躍した回数をカウントするものとし、失敗(長縄にひっかり回転が止まってしまった場合)したら前の跳躍までカウントするものとする。失敗後の再開は、ゼロスタートとする。 ・長縄は実行委員会が用意したものを使用する。				
用 具	◆長縄：4本 ◆ストップウォッチ：1個 ◆デジタルカウンター：6個(1記録員2個・最大計測保存、跳び直し計測) ◆抽選用鉛筆(1～6)：1組			自治会が用意するもの	
				ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判2名+実行委員長(カウンター)・スターター(ストップウォッチ)・△:監察3名(人数確認) □:用具3名・○:記録3名				

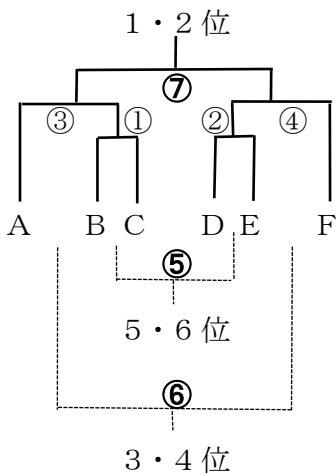
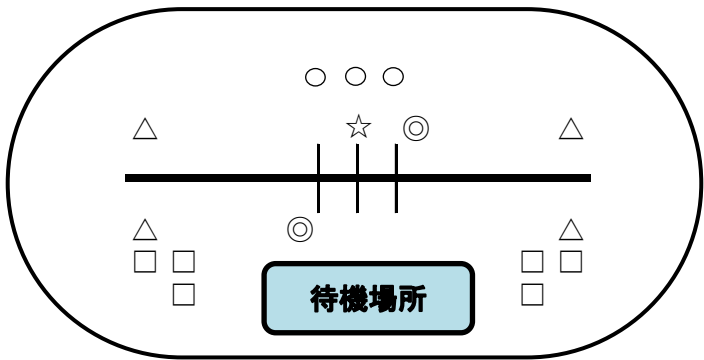
ハチマキ

競技要領

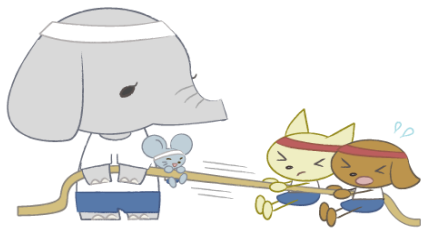
No.10	綱 引 き（順位決定戦）	時 間	12:40～12:55
-------	--------------	-----	-------------

本 部

得 点	
1位	 20点
2位	 18点
3位	 16点
4位	 14点
5位	 12点
6位	 10点



● 順位決定戦：⑤～⑦ 試 合



★賞品：各区代表者(2名)に渡す。(20個1組×6区＝120個)

形 態	各区対抗得点競技	参加対象	一般(中学生以上)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム20名(男14名・女6名)			合計	20名×6区＝120名
内 容	・上図のトーナメント方式により、午前中に予選を行い、午後に順位決定戦を行う。 ・1回の時間は20秒、または1mの差がついた時点で勝ち負けを判定する。 ・応援は1チーム4名以内とする。				
競 技 規 定	・最大3回まで行い、1回ごとに位置を交換し、先に2勝したチームを勝ちとする。 3回戦目はじゃんけんで場所を決める。 1勝2引き分けの場合は、1勝したチームを勝ちとする。 1勝1敗1引き分け、または3引き分けの場合は、代表者1名によるじゃんけんで決定する。				
用 具	◆綱：1本 ◆対戦の抽選用黒板：1枚 ◆ストップウォッチ：1個			自治会が用意するもの	
				ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判2名(ストップウォッチ1名)・△:監察4名(人数確認)・□:用具6名・○:記録3名・☆:審判長				

競技要領

No.11	親子でゴー	時間	12:55～13:15
-------	-------	----	-------------

スタート = S
ゴール = G

本 部

入場

退場

★賞品：お菓子(1組1個×9組×6区 = 54個)

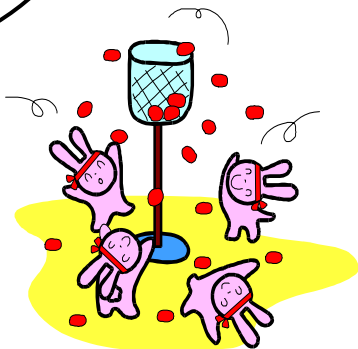
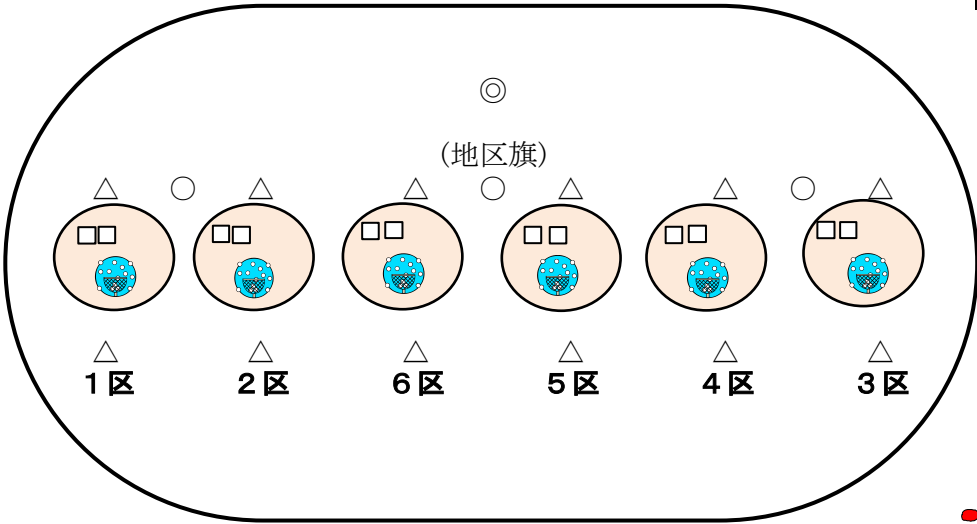
形 態	オープン競技	参加対象	親子または大人と子ども (中学生以上と小学生以下)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム親子2名(大人と子ども)で1組とし、最大9組までとする。			合計	18名×6区＝108名
内 容	・スタート地点で、あらかじめハチマキで二人三脚にしておく。 ・2人3脚で40m走る。途中、お菓子袋を子どもが手取り、そのままゴールする。 【レース数：9】				
競 技 規 定	・親子(大人と子ども)は、スタートからゴールまで二人三脚で競技する。				
用 具	◆洗濯バサミ付きポール：2本(競技用2本) ◆お菓子：60袋 ◆カラーコーン：3本			自治会が用意するもの ハチマキ(2人3脚用)	
役 員	△:監察3名　・　□:用具8名				

競技要領

No.12	① 紅白玉入れ（小学生以下）	時 間	13:15～13:25
-------	----------------	-----	-------------

本 部

得 点	
1位	 20点
2位	 18点
3位	 16点
4位	 14点
5位	 12点
6位	 10点



★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(23個1組×6区＝138個)

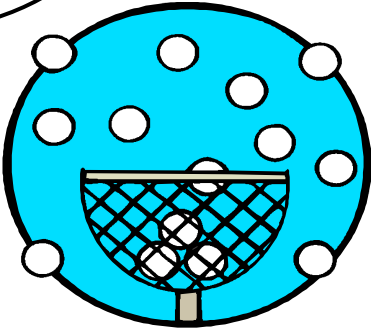
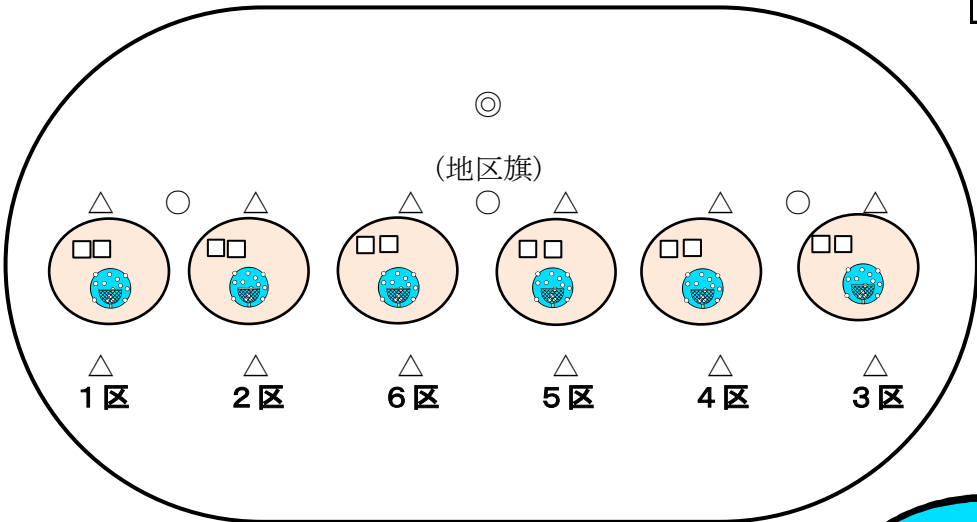
形 態	各区対抗得点競技	参加対象	小学生以下 (男女問わず)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム23名以下 ※選手のメンバーチェンジを認める。			合計	23名×6区＝138名
内 容	・1回30秒で2回行い、2回の合計数で順位を決定する。 ・スタートの合図まで選手は円の外側で待ち、玉は円の内側に置き、手に持たない。 ・玉は、1チーム50個、かごの高さは2. 5mとする。 ※選手のメンバーチェンジを認めるが、賞品は23名分とする。 【 6チーム同時進行 】				
競 技 定 規	・玉数が同数の場合、同数チームの順位得点合計の平均得点とする。				
用 具	◆玉入れ用具一式：6セット ◆ストップウォッチ：1個 ◆紅白の玉(1チーム50個)：300個 ◆予備の玉(紅白各10個) ◆地区旗：6本			自治会が用意するもの	
				ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判1名 △:監察12名 ・ □:用具12名 ・ ○:記録(競技)3名 ・ 放送係(数を数える。)				

競技要領

No.12	② 紅白玉入れ（シニア）	時 間	13:25～13:35
-------	--------------	-----	-------------

本 部

得 点	
1位	 20点
2位	 18点
3位	 16点
4位	 14点
5位	 12点
6位	 10点



★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(18個1組×6区＝108個)

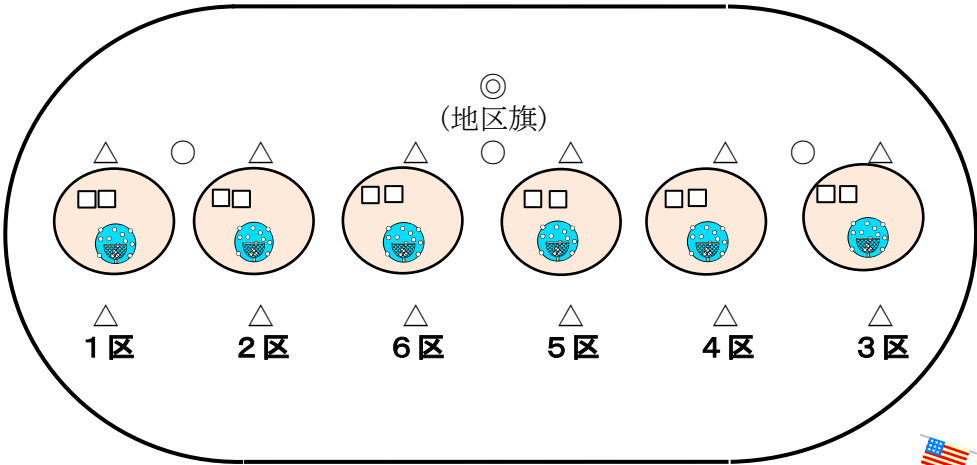
形 態	各区対抗得点競技	参加対象	60歳以上(男女問わず)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム18名以下 ※選手のメンバーチェンジを認める。			合計	18名×6区＝108名
内 容	・1回30秒で行い、順位を決定する。 ・スタートの合図まで選手は円の外側で待ち、玉は円の内側に置き、手に持たない。 ・玉は、1チーム50個、かごの高さは3. 3mとする。 ※選手のメンバーチェンジを認めるが、賞品は18名分とする。 【 6チーム同時進行 】				
競 技 規 定	・玉数が同数の場合、同数チームの順位得点合計の平均得点とする。				
用 具	◆玉入れ用具一式：6セット ◆ストップウォッチ：1個 ◆紅白の玉(1チーム50個)：300個 ◆予備の玉(紅白各10個) ◆地区旗：6本			自治会が用意するもの	
				ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判1名(ストップウォッチ) △:監察12名 ・ □:用具12名 ・ ○:記録(競技)3名 ・ 放送係(数を数える。)				

競技要領

No.12	③ 紅白玉入れ（女子）	時 間	13:35～13:45
-------	-------------	-----	-------------

本 部

得 点	
1位	 20点
2位	 18点
3位	 16点
4位	 14点
5位	 12点
6位	 10点



★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(18個1組×6区＝108個)

形 態	各区対抗得点競技	参加対象	一般女子	場 所	フィールド
人 数	・各チーム18名以下 ※選手のメンバーチェンジを認める。			合計	18名×6区＝108名
内 容	・1回30秒で行い、順位を決定する。 ・スタートの合図まで選手は円の外側で待ち、玉は円の内側に置き、手に持たない。 ・玉は、1チーム50個、かごの高さは3.7mとする。 ※選手のメンバーチェンジを認めるが、賞品は18名分とする。 【 6チーム同時進行 】				
競 技 規 定	・玉数が同数の場合、同数チームの順位得点合計の平均得点とする。				
用 具	◆玉入れ用具一式：6セット ◆ストップウォッチ：1個 ◆紅白の玉(1チーム50個)：300個 ◆予備の玉(紅白各10個) ◆地区旗：6本			自治会が用意するもの ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判1名(ストップウォッチ) △:監察12名 ・ □:用具12名 ・ ○:記録(競技)3名 ・ 放送係(数を数える。)				

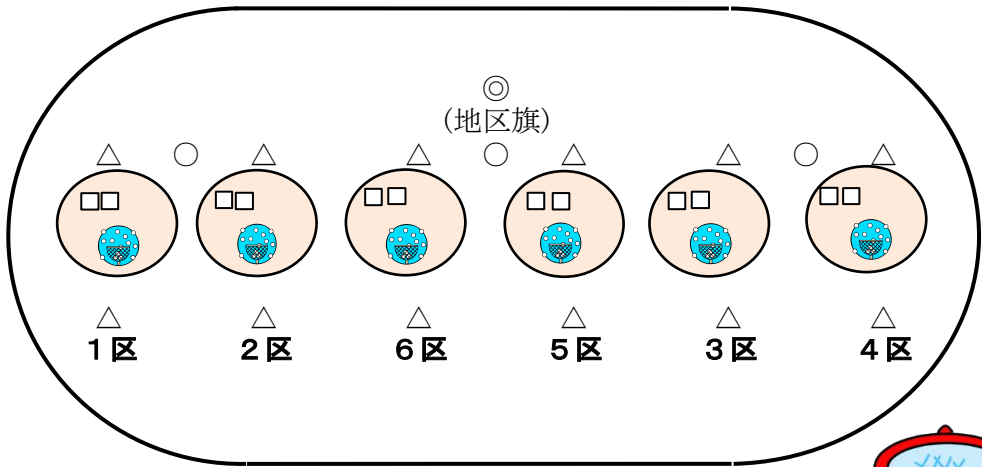
競技要領

No.12	④ 紅白玉入れ（一般）	時 間	13:45～13:55
-------	-------------	-----	-------------

本 部

得 点

1位		20点
2位		18点
3位		16点
4位		14点
5位		12点
6位		10点



★賞品：各区代表者(1名)に渡す。(18個1組×6区＝108個)

形 態	各区対抗得点競技	参加対象	一般(中学生以上)	場 所	フィールド
人 数	・各チーム18名以下			合計	18名×6区＝108名
内 容	・1回30秒で行い、順位を決定する。 ・スタートの合図まで選手は円の外側で待ち、玉は円の内側に置き、手に持たない。 ・玉は、1チーム50個、かごの高さは3. 7mとする。 【 6チーム同時進行 】				
競 技 規 定	・玉数が同数の場合、同数チームの順位得点合計の平均得点とする。				
用 具	◆玉入れ用具一式 ： 6セット ◆ストップウォッチ ： 1個 ◆紅白の玉(1チーム50個) ： 300個 ◆予備の玉(紅白各10個) ◆地区旗 ： 6本			自治会が用意するもの ハチマキ	
役 員	◎:決勝審判1名(ストップウォッチ) △:監察12名 ・ □:用具12名 ・ ○:記録(競技)3名 ・ 放送係(数を数える。)				

競技要領

No.13	① リレー (小学生)	時 間	13:55～			
スタート = S ゴール = G 本部 第1走者コース S ○ ○ ○ ◎ G ⑥ ⑤ ④ ③ ② ① 抽選で1を引いた チームが内側、 以下順に並ぶ。 得 点 1位 20点 2位 17点 3位 14点 4位 11点 5位 8点 6位 5点 競技終了選手 待機場所 (地区旗) 1. 3. 5走者 2. 4. 6走者 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ※第2走者は、第1走者と同じ並び順に並ぶ ※第3走者からは、第1・第3コーナーでの 順位順にインコースから並ぶ ★賞品：小学生・一般一括各区代表者(1名)に渡す。(6個1組×6区＝36個)						
形 態	各区対抗得点競技	参加対象	小学生(男女問わず)	場 所	トラック	
人 数	・各チーム6名(小学3～4年生、小学5～6年生 各3名)			合計	6名×6区＝36名	
内 容	・100m／人 × 6名 ＝ 600m ・第1走者は、オープンスタートとし、第1走者の並び順は抽選とする。 ・第2走者は、第1走者と同じ並び順に並ぶ(固定)。 ・第3走者からは、第1、第3コーナーでの順位順にインコースから並ぶ。 ・走順は自由とする。					
競 技 定	・その学年の出場者がいないときは、その学年より下の学年とする。 ・バトンゾーンは20mとする。 ・必ず自チームの番号を記したゼッケンを胸と背に付け、アンカーはアンカー用ゼッケンを着用する。					
用 具	◆バトン：6本 ◆ゴールテープ ◆地区旗：6本			◆抽選用鉛筆(1～6)：1組 ◆カラーコーン：2本		自治会が用意するもの ハチマキ、ゼッケン、 アンカー用ゼッケン
役 員	◎:決勝審判2名 ・ △:監察14名 ・ ○:記録(競技)3名 ・ □:用具4名					

競技要領

No.13		② リレー (一 般)		時 間	13:55～
スタート = S ゴール = G 本部 第1走者コース 抽選で1を引いた チームが内側、 以下順に並ぶ。 得 点 1位 20点 2位 17点 3位 14点 4位 11点 5位 8点 6位 5点 競技終了選手 待機場所 (地区旗) ※第2走者は、第1走者と同じ並び順に並ぶ ※第3走者からは、第1・第3コーナーでの 順位順にインコースから並ぶ					
★賞品：小学生・一般一括各区代表者(1名)に渡す。(6個1組×6区=48個)					
形 態	各区対抗得点競技		参加対象	一般(中学生以上)	場 所 トラック
人 数	◆各チーム6名(男3名・女3名)				合計 6名×6区=36名
内 容	・100m／人 × 6名 =600m ・第1走者は、オープンスターとし、第1走者の並び順は抽選とする。 ・第2走者は、第1走者と同じ並び順に並ぶ(固定)。 ・第3走者からは、第1、第3コーナーでの順位順にインコースから並ぶ。 ・走順は自由とする。				
競 技 規 定	・バトンゾーンは20mとする。 ・必ず自チームの番号を記したゼッケンを胸と背に付け、アンカーはアンカー用ゼッケンを着用する。				
用 具	◆バトン：6本 ◆ゴールテープ ◆地区旗：6本 ◆抽選用鉛筆(1～6)：1組 ◆カラーコーン：2本				自治会が用意するもの ハチマキ、ゼッケン、 アンカー用ゼッケン
役 員	◎:決勝審判2名 ・ △:監察14名 ・ ○:記録(競技)3名 ・ □:用具4名				